

おはようございます！

いよいよ、学習発表会の週に入って来ました。

これまで高めてきた道德性を発揮し、心からのおもてなしをしたいと思います。

今日も、鹿島しのぶ氏の著『『品がいい』と言われる人』から、人格を向上する知恵を学びたいと思います。

「品よく見える人になるためには、気遣いが大切です。ただし、気遣いも過剰になるとかえって下品になることがあります。」

「噂話との付き合い方には、慎重さが求められます。ゴシップに夢中な姿に、品位を見出す人などいません。また、必要だと思われる情報であっても、それが人伝えである限りは、信用できないものが含まれている可能性があります。だから、噂話を鵜呑みにしないこと。そして振り回されないことです。」

「私たち人間は必死に、表を出す感情と裏に秘めた感情の折り合いをつける努力をしているのかもしれませんが、また、そこを上手にクリアした人こそ、本当に裏表のない、付き合いやすい人だと言えるのだと思います。」

「どんなに親しい間柄でも『言葉に出して伝えること』が大切です。

『親しき仲にも礼儀あり』という姿勢は、常に忘れずにおきたいものです。」

折り合いをつける努力、大事にして行きたいです。